

上越市立図書館
子ども読書の日推薦絵本ブックリスト 2020
☆ 4月23日は子ども読書の日 ☆

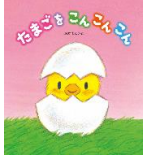


【イラストマークについて】

おすすめ本の目印として、掲載されている絵本の背表紙に年代ごとに絵柄の違うイラストマークが貼ってあります。本だんで本を選ぶときの参考にしてください。

0さいから 3さいから 5さいから 10さいから 保護者

0さいから

どうぶつどんだん たしろちさと/文・絵 大日本図書 2018 どんなどうぶつたちがいるのかな？そうさんはバシャーン！と水あそび。キリンのかあさんは、ペロリンもしゃもしゃと木のはっぱをたべているよ。迫力ある動物たちの楽しそうな姿を、どんだんのぞいてみよう！	たまごをこんこんこん あかまあきこ/作・絵 ひさかたチャイルド 2019 たまごをこんこんこん、とたたいてみよう。なかからでてくるのはだあれ？ページをめくると動物の赤ちゃんが現れる厚紙のしかけ絵本なので小さなお子さんと一緒に楽しめます。 
へんしん！いろいろれっしゃ ふくながじゅんべい/さく 交通新聞社 2019 「いろいろれっしゃ」が、のはらへいくと…れっしゃは、みどりいろにだいへんしん。おはなばだけでは、あかいろに変わりました。では、あめがふったら？いろいろな色に変身する「いろいろれっしゃ」が発見します！	スプーンちゃん 小西英子/さく 福音館書店 2018 「スプーンちゃん プリン たべるの プリリンリン」「いちごと ミルクを ぎゅっ ぎゅっ ぎゅっ」おいしいものを食べたあと、スプーンちゃんはどこへ行くのかな？おいしそうな食べ物とリズムミカルな言葉にあわせて読める絵本です。

3さいから

ぶーちゃんとおにいちゃん 島田ゆか/著 白泉社 2004 ぶーちゃんはいつもおにいちゃんのマねばかり。おえかき、いねむり、おおもりのごはんも。それは、おにいちゃんのことか？と。表紙には、おにいちゃんとぶーちゃんのあるヒミツが描かれています。それは読んでのお楽しみ！	ちいさなヒッポ マーシャ＝ブラウン/さく 偕成社 1983 かばを見たことがありますか？この本は大自然の中にくらすかばの子、ヒッポのおはなしです。おかあさんはヒッポにかばのことは「グアオ！」を教えます。あるとき、ヒッポにわがが近づいてきました！美しい版画が見事な絵本です。
まほうのでんしレンジ たかおかまりこ/原案 さいとうしのぶ/作・絵 ひかりのくに 2013 ♪はらぺこ りん りん はらぺこ りん りん オムライスがたべたいな チーン！ うたいおわってでんしレンジをあけると、からっぽだったお皿にできたてのオムライスが！さあ、次は何をつくろうかな。	サンドイッチぎゅーっ ひがしちから/作 光村教育図書 2019 はるくんは大好きなゆき先生に「ぎゅーって して！」となかなか言えません。ある日、ゆき先生は「今日はサンドイッチぎゅーっ しよう！」と申しました。パンになった先生に、みんなはたまごやハムになって飛びついていきます。はるくんは「サンドイッチ ギゅーっ」できるかな？



5さいから

もじもじこぶくん

小野寺悦子/ぶん きくちちき/え 福音館書店 2019

こぶたのこぶくんは、はずかしがりやです。アイスを買いにきたのに何も言えなくて下をむいてもじもじ…。そんなとき出会ったのは、とっても小さなありのありいちゃんでした。こぶくんは勇気を出して、アイスを注文できるのでしょうか？

もぐらはすごい

アヤ井アキ子/著 川田伸一郎/監修 アリス館 2018



もぐらは一生のほとんどを地下でくらし、体のひみつや、土の中でどんなふうにくらしているのか、これを読めば、あなたも「もぐらはすごい！」と思うはず。

しっぱいなんかこわくない！

アンドレア・ペイティー/作 デイ

ヴィッド・ロバーツ/絵 絵本塾出版 2017

ロージーは世界一のエンジニアを夢みる女の子。ユニークなメカを発明するのが何よりの楽しみでしたが、メカを笑われたことで夢をあきらめようとしています。おおおばさんは、そんなロージーに何度もチャレンジすることの大切さを教えてくれました。

こんなとききみならどうする？

五味太郎/作 福音館書店 2019

山のぼり、のぼりかたはいろいろ。きみならどうする？
こわそうな家があったら、ドアをノックしてみる？やめておく？きみならどうする？

どれも答えはありません。次々と現れるいろいろな場面で、じっくりたのしく考えてみましょう！



10さいから

リンドバーク 空飛ぶネズミの大冒険

トーベン・グールマ

ン/作 ブロンズ新社 2015

本が大好きで、何でも知りたがりやのネズミが、自分ひとりで作った飛行機で、なんとドイツからアメリカまで海を横断！失敗にめげることなく挑戦を続けた小さなネズミの物語です。

すきま地蔵

室井滋/文 長谷川義史/絵 白泉社 2018

ビルのすきまから出られなくなってしまったお地蔵さんに、おつかいを頼まれたボク。東へ、西へ、南へ、北へ…。困った人を助けるために、ボクは町中を駆けまわる！

「すきま地蔵のおつかいくん、参上～！」

夜のあいだに

デリー・ファン作、エリック・ファン/作 ゴブリン書房 2019

グリムロック通りにふしぎなことが起こります。一晩のうちに木がフクロウや、うさぎの形にカットされているのです。それを見て楽しんでいたウィリアムは、ある夜、見知らぬ男を目にして…。真夜中の出会いが街を明るくするすてきなおはなし。

ぼくたちはみんな旅をする

クリス・マッデン/絵 講談社 2019

地球上には、食べ物や子育てなどの理由で旅をしている生きものがたくさんいます。水の中、空、広い大地をこえて、いったいどんな旅をしているのでしょうか。どんなに遠く離れても、また同じ場所に戻ってくる生き物たち。すごいですね。



保護者

すきになったら

ヒグチュウコ/作 ブロンズ新社 2016

かわいいけれど少しダークな大人のための恋の絵本。最小限に絞り込まれたシンプルな文章と繊細に描きこまれた絵で、細かな心情の動きを描き出しています。

さて、あなたは物語の最後をどう解釈しますか？

しあわせ

いもとようこ/作 講談社 2017

洗濯かごに入った、たくさんの洗濯もの。それを見て、わたしはお母さんにたずねます。「たいへんじゃ ない？ いやじゃない？」今まで取り組んでいたことへのとらえ方が変わるような、あたたかくてしあわせな気持ちでいっぱいになる1冊です。

あおのじかん

イザベル・シムレー/文・絵 岩波書店 2016

太陽が沈んだあとの夜になるまでのひととき。辺りは青色に染まる。それが“あおのじかん”です。淡い水色が少しずつ深みを帯びて濃紺になるまでの幻想的な情景と、自然界の生き物たちをリアルに描いた、心がおだやかになる美しい絵本です。

ねるじかん

鈴木のりたけ/作・絵 アリス館 2018



ねるじかんだけどねむくない…あれ？窓の外に魚が泳いでる！迫力ある絵で描かれた眠れぬ夜のおはなし。母と子のかみあわないやりとりもユーモラスです。

上越市立図書館 子ども読書の日推薦絵本ブックリスト 通巻 19 号 2020. 4. 23 発行

編集・発行 上越市立 高田図書館 電話 025 (523) 2603 直江津図書館 電話 025 (545) 3232

ホームページアドレス <https://www.lib.joetsu.niigata.jp/>